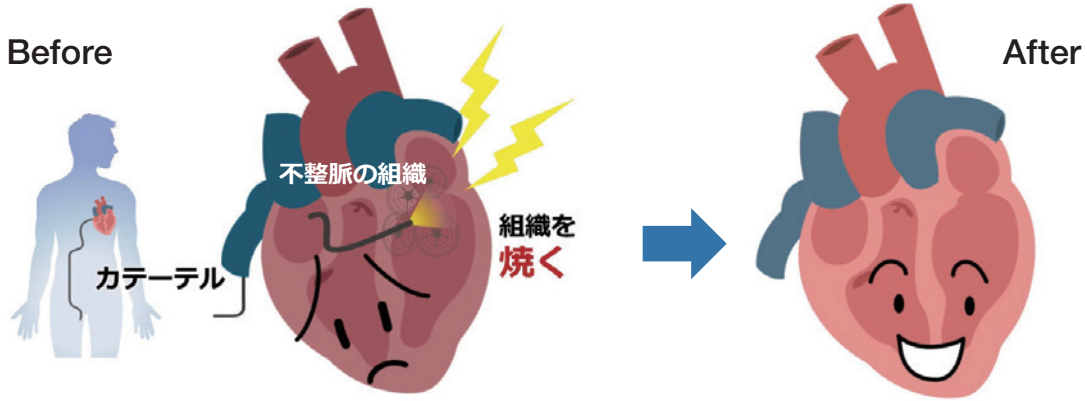


光で焼く、光で消す

光で焼く

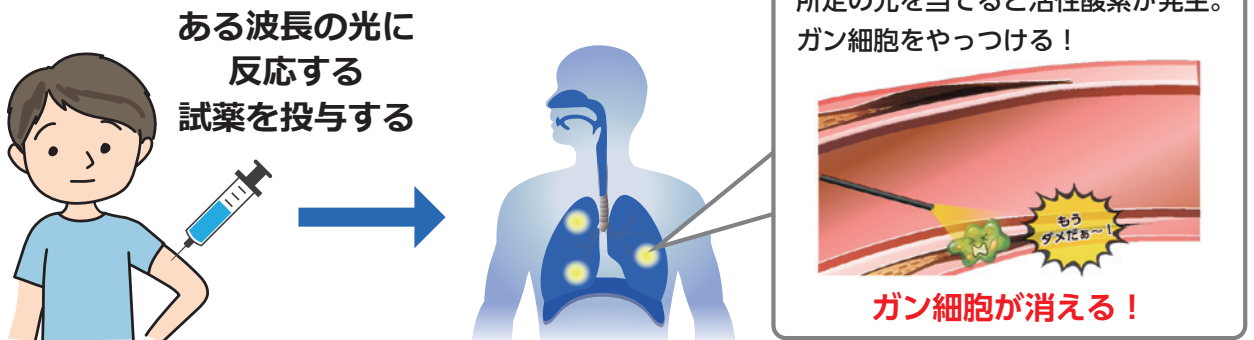
アブレーション治療

組織の異常部位を光で焼く技術に利用できます（不整脈治療など）。



光で消す

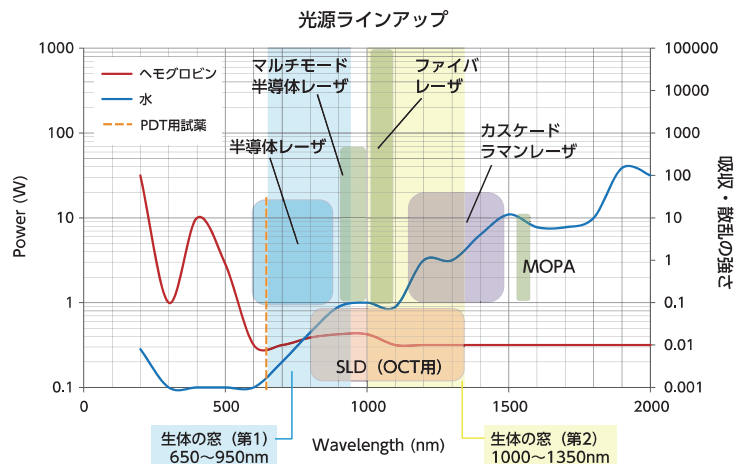
PDT(光線力学的療法)



特長

各用途により、光源のカスタマイズが可能です。

- ハイパワー
- 任意波長
- 連続光 or パルス光
- 平滑パワー照射
- 広範囲照射
- 任意部位照射

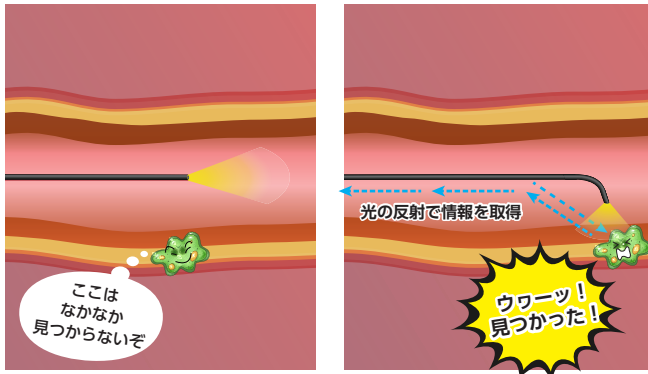


光で測る、光を操る

光で測る

OCT光干渉断層計

患部を3D(深度方向)にて検出・モニタする技術に利用できます。

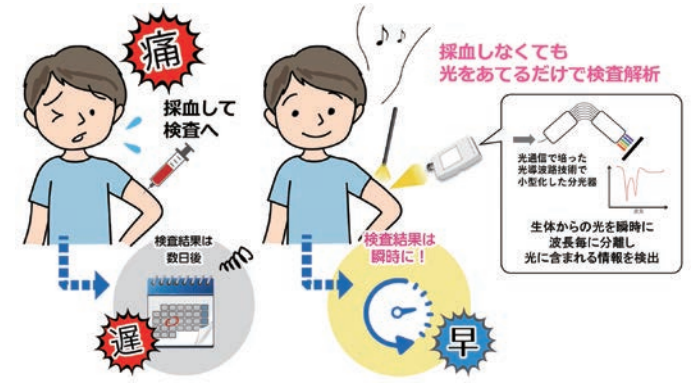


Before

After

生体組成測定

非侵襲にて生体組成成分の測定・検査をする技術に利用できます。



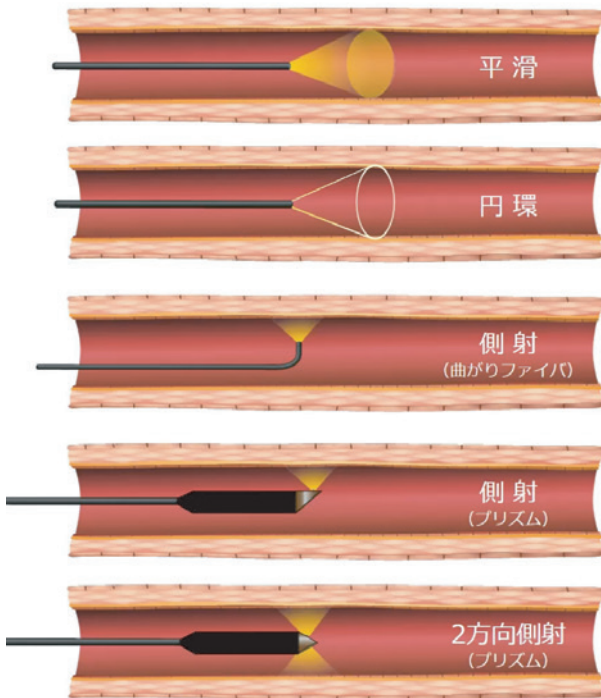
Before

After

光を操る

平滑・円環・側射光線

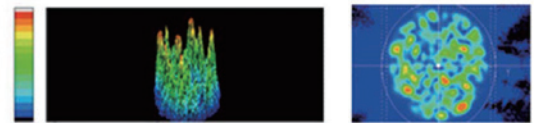
アブレーション、PDT、OCT、生体組成測定など用途に応じて、光を自由自在に操ることができます。



パワー平滑化後



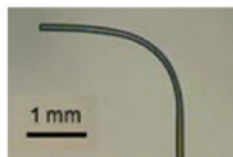
パワー平滑前ノイズ有状態



ガウシアン分布状態



円環ファイバ端末



側射曲げファイバ端末



側射プリズム端末